

# 地域高校に茨城歯科専門学校（歯科衛生士科）への入学勧誘を試みて

## —第1報 一開業医として関わって 一

タナカ歯科医院（鹿行支部）

○田中晃伸

歯科医療の現場において、歯科衛生士の業務は極めて重要な役割を占め、歯科医師にとっては無くてはならないパートナーである。

しかし、当院においては開業以来歯科衛生士の確保は常に困難を極め、慢性的な不足状態で現在に至っている。このような現状は当地区の他の歯科医院においても同様な傾向にあるものと思われる。

この問題は、単に歯科衛生士の就業数の減少ということではなく、地域出身者の歯科衛生士就業人数の不足という点に帰結するのではないかと考えられる。

極めて言えば、当地域の高校卒業後進学において歯科専門学校への入学者数その根源にあるのではないかと推察される。

そこで、本年6月に演者は地域の高校8校を対象にし、茨城歯科専門学校（衛生士科）への進学勧誘のための説明訪問をあくまでも一開業医として行った。

これらの説明訪問を行った過程において、演者個人の私見ではあるが、高校側における歯科衛生士及び歯科専門学校に関する認知・認識度の低さに驚かされた。

今回、演者はそれらの高校進路指導科に対して行ったアンケート等をもとに、専門学校志願者数の減少原因の一端を報告し問題提起とさせていただく。

**連絡先**

住所：鹿嶋市平井 1297-01

所属：タナカ歯科

氏名：田中 晃伸（たなか あきのぶ）

支部名：鹿行支部

電話番号：0299-82-1114

Fax 番号：0299-82-1113

e-mail：[aoi@sopia.or.jp](mailto:aoi@sopia.or.jp)

日歯生涯研修コード：